

令和5年度第2回学校評価（1月実施）について

学校評価への御協力ありがとうございました。本校は年間2回の学校評価を実施しています。1回目に課題として出たことを学校全体で改善し、2回目に再度評価するためです。

10月に実施した学校評価の結果、3つの課題を設定しました。

1) 教員の評価で総合的な探究の時間で、生徒が課題発見および探究活動をできている。という項目であり思わない、全く思わないが合わせて28.6%

→ 2回目の評価ではわずかではありますが、改善されています。しかし、「わからない」の回答が21.4%（事務などの行政職も含まれています）と多いことは、大きな問題です。

個々の生徒が探究活動に積極的に取り組むのは難しいです。どこの学校でも課題を抱えています。しかし、学校全体の学びが上手く行っている学校は例外なく探究活動にしっかりと取り組んでいる学校です。何が阻害要因となっているのか。時間設定、意欲喚起の方法、教員自身の勉強不足、そもそもの目的を理解していない、など様々な要因が考えられます。次年度も継続して本気で取り組んでいきます。ただ、素晴らしい探究活動が少しずつ出て来ていることも事実で、今年の総合学科の県大会でも本校は最優秀賞を受賞しています。

2) 保護者の評価でPTA活動について、わからないと解答した方も多く、活発に行われている。参加しやすい。という質問に否定的な回答が多く見られた。

→ 数値に大きな変化はありませんが、「わからない」の回答が減り、合わせてホームページ等の発信を見ている数値がわずかですが、上昇しました。急に数値は上がらないと思います。根気強く訴えかけていきます。

3) 生徒の評価で「図書館は利用しやすい。」に20.9%の生徒が否定的な意見を回答。

「興味関心が持てるような図書が購入されている」で半数近い生徒が「わからない」に回答。

→ 評価の数値には大きな変化はありませんが、「わからない」に回答した生徒がどちらの設問でも10%以上減少しました。図書館だよりを発行したことも大きな要因だと思います。まずは興味を持ち、足を運ぶ。本校の図書館運営はここからだと思っています。次年度も継続して頑張ります。

1回目と2回目。大きな変化や改善が見られたわけではありません。また、短期的な取組で数値が改善するようなものでもありません。それでも課題を意識し、共有し、そして取り組みを続ける。そういう地道な取り組みをこれからも行っていきたいと思います。

1つ気になることは生徒が書く自由記述が年々少なくなっていること。書かれているものに関してもその内容が年々「幼稚」になることです。自分だけの我儘な要求や、前後の脈略なく到底叶えられないような要求を短文で書いているものが散見されました。

自分が属する組織をよくするためには声を発しなければいけません。その際は論理的に相手に伝えることが何より大切です。ここにも本校の学校としての課題があるように思います。

生徒、保護者、教員から個々に頂いた自由記述の御意見には各分掌からの回答を付けて、配布しました。御覧ください。学校評価への御協力ありがとうございました。これからも学校教育活動への温かい御理解と改善のための厳しい御意見を頂きますようお願いいたします。

令和6年3月4日 校長

令和５年度 第２回学校評価 集計結果（全年次生徒対象）

次の方法によって調査した。

４：とてもそう思う　３：そう思う　２：あまり思わない　１：まったく思わない　０：分からない・回答不能

【回答者数】１年次：１０７名，２年次：１４４名，３年次：１２８名　計３７９名

※平均値は、「０」を選択した人数を除いて計算したものである。

分類	No	評価項目	割合（％）					評定値				R5第1回 平均	増減
			4	3	2	1	0	1年	2年	3年	平均		
学校運営	11	大湊高校の取組や、年次の取組についての説明はわかりやすい。	23.0	63.9	8.7	0.5	4.0	3.14	3.22	3.04	3.14	3.12	
	12	大湊高校の教職員は、生徒の教育に熱心に取り組んでいる。	28.2	59.4	8.7	1.1	2.6	3.18	3.27	3.07	3.18	3.17	
教育活動	13	ICT（パソコン、タブレット等）を活用した授業が行われている。	38.3	52.5	6.6	1.3	1.3	3.43	3.27	3.21	3.29	3.36	
	14	【１年次】「産業社会と人間」では、校外の人材を活用することにより、自分自身についてじっくりと考えている。 【２、３年次】「針路学」では、課題発見や探究活動をすることができている。	27.4	57.0	10.6	1.6	3.4	3.19	3.11	3.13	3.14	3.20	
	15	生徒の進路希望の実現に向けて、教職員は熱心に指導を行っている。	32.5	57.3	6.1	1.3	2.9	3.26	3.32	3.15	3.24	3.32	
	16	適切な情報が提供され、学校と生徒・保護者との間で意思疎通が円滑に行われている。	22.2	51.5	16.4	2.6	7.4	3.00	3.01	3.01	3.01	3.05	
	17	校則や生活指導は生徒の実態に即して行われており、かつ、納得できる方法・内容である。	24.0	52.5	14.5	2.6	6.3	3.05	3.08	3.00	3.05	3.00	
	18	部活動や生徒会活動などは、自分たちから積極的に活動し、個性が発揮できている。	29.6	55.1	7.7	1.8	5.8	3.26	3.23	3.10	3.19	3.21	
	19	大高祭について、実施時期、内容などは適切である。	36.4	52.8	6.9	0.8	3.2	3.37	3.32	3.19	3.29	3.34	
	20	体育祭について、実施時期、内容などは適切である。	36.9	55.4	3.7	0.5	3.4	3.38	3.37	3.24	3.33	3.22	↗
教育環境・その他	21	学校は、生徒の事故、怪我、病気に対して、保護者あるいは本人と連絡を十分にとり、対応している。	34.8	49.1	4.2	0.5	11.3	3.32	3.44	3.23	3.33	3.30	
	22	学校は、不登校や心の病・いじめ等について、面談を行うなど適切に対応している。	24.3	48.0	9.8	3.2	14.8	3.06	3.17	3.04	3.10	3.00	↗
	23	防災訓練や校内の安全確保など、安全対策が適切に行われている。	36.4	56.5	2.9	0.8	3.4	3.34	3.38	3.26	3.33	3.34	
	24	図書室は利用しやすい。	17.9	36.7	18.2	4.0	23.2	2.68	3.02	2.90	2.89	2.85	
	25	図書室では、興味・関心を持てるような図書が購入されている。	17.2	41.7	10.0	2.1	29.0	2.91	3.13	3.04	3.04	3.01	
	26	校内・外庭ともに清掃が行き届いており、きれいである。	20.6	54.9	17.7	1.8	5.0	2.95	3.06	2.95	2.99	2.93	
	27	学校のホームページを見て、学校の情報を知ることができる。	25.9	53.6	6.9	1.3	12.4	3.17	3.23	3.15	3.19	3.22	
	28	信頼できる教職員がいる。	31.9	51.5	8.7	2.4	5.5	3.10	3.31	3.15	3.20	3.21	
	29	質問や相談に対する教職員の対応は丁寧である。	30.6	54.9	6.6	1.3	6.6	3.22	3.34	3.11	3.23	3.21	

※ 「増減」の欄について、0.1以上の上昇を↗、0.1以上の低下を↘としている。

令和５年度 第２回学校評価集計結果（全年次保護者対象）

次の方法によって調査した。

４：とてもそう思う　３：そう思う　２：あまり思わない　１：まったく思わない　０：分からない・回答不能

【回答者数】１年次：１０５名，２年次：１４０名，３年次：１３９名　計３８４名

※平均値は、「０」を選択した人数を除いて計算したものである。

分類	No	評価項目	割合（％）					評定値				R5第1回	増減
			4	3	2	1	0	1年	2年	3年	平均	平均	
学校運営	1	大湊高校の取組や年次の取組について、保護者に対して分かりやすい説明がなされている。	17.2	62.9	17.0	1.0	1.8	2.85	3.07	3.00	2.98	2.91	
教育活動	2	生徒の進路選択・決定にあたり、適切な情報の提供や家庭との連携を密にした進路指導がなされている。	19.6	54.5	20.9	2.9	2.1	2.90	2.95	2.93	2.93	2.94	
	3	校則や生活指導は生徒の実態に即して行われている。	16.0	61.4	14.7	2.6	5.2	2.89	2.98	2.98	2.96	2.92	
	4	校則や生活指導は保護者として納得できる方法・内容である。	16.8	62.8	12.6	3.4	4.5	2.89	2.99	3.01	2.97	2.96	
	5	部活動や生徒会活動などは、生徒が自主的・自発的に活動し、個性を発揮できる指導がなされている。	19.6	60.1	11.7	1.8	6.8	2.95	3.13	3.03	3.04	2.95	
	6	大高祭や体育祭などの学校行事は実施時期等が適切である。	29.2	61.9	7.0	0.0	1.8	3.22	3.24	3.21	3.23	3.17	
教育環境・その他	7	学校は、生徒の事故、怪我、病気に対して、家庭との連携を密にして対応している。	21.8	56.4	11.5	1.0	9.2	3.04	3.12	3.10	3.09	3.03	
	8	学校は、不登校や心の病・いじめ等について教育相談等を含め、適切に対応している。	16.7	45.2	14.1	3.9	20.1	2.77	3.07	2.93	2.93	2.85	
	9	校内・外庭ともに清掃が行き届いており、きれいである。	21.0	63.0	7.3	1.0	7.6	3.08	3.16	3.12	3.13	3.12	
	10	学校から配付される連絡文書やホームページ等により、適切な情報提供が行われている。	18.4	62.2	12.1	1.8	5.5	2.96	3.05	3.05	3.03	2.98	
	11	生徒や保護者からの質問や相談に対する教職員の対応は丁寧である。	25.5	56.4	9.4	1.8	6.8	3.00	3.22	3.15	3.13	3.13	
	12	本校では、ＰＴＡ活動が活発に行われている。	13.7	46.8	16.3	0.5	22.6	2.88	2.95	3.01	2.95	2.96	
	13	ＰＴＡ活動は保護者にとって参加しやすいものである。	10.7	38.2	27.0	4.2	19.9	2.56	2.66	2.83	2.69	2.63	
	14	ＰＴＡ決算報告・予算審議や活動計画は、適切な時期に適正に行われている。	17.5	60.2	6.5	0.3	15.4	3.06	3.14	3.16	3.12	3.15	
	15	学校評価の項目は量・内容ともに適切である。	18.1	62.4	8.6	0.6	10.3	3	3.12	3.14	3.09	3.07	
16	任意）今年度、ＰＴＡ活動などの学校での行事に参加しましたか。→「はい」か「いいえ」で答える。		はい		いいえ		無回答		計				
		1年	11		70		24		105				
		2年	11		103		26		140				
		3年	8		94		37		139				
		計	30		267		87		384				

令和5年度 第2回学校評価 集計結果（教職員対象）

次の方法によって調査した。

4：とてもそう思う 3：そう思う 2：あまり思わない 1：まったく思わない 0：分からない・回答不能

【回答者数】42名

※平均値は、「0」を選択した人数を除いて計算したものである。

分類	No	評価項目	割合（％）					平均	R5第1回 平均	増減
			4	3	2	1	0			
学校運営	1	私は、教員として、失敗を恐れずに挑戦している。	9.5	69.0	14.3	0.0	7.1	2.95	2.89	
	2	私は、ワークライフバランスを確保し、自らの工夫で「余裕」を作り出している。 （上限1が月45時間 1年360時間 年次有給休暇16日以上）	7.1	42.9	42.9	7.1	0.0	2.50	2.14	↗
	3	私は、大湊高校の取組や年次の取組を、生徒に分かりやすく説明している。	7.1	73.8	9.5	0.0	9.5	2.97	3.00	
	4	私は、大湊高校の取組や年次の取組を、保護者に分かりやすく説明している。	2.4	59.5	21.4	0.0	16.7	2.77	2.74	
	5	私は、報告・連絡・相談、提出期限の厳守等、当たり前に行われるべき日常の業務を十分に実施している。	19.0	73.8	7.1	0.0	0.0	3.12	3.02	
	6	私の分掌（年次）は、分掌（年次）会議が充実している。	38.1	47.6	4.8	4.8	4.8	3.25	3.34	
	7	私の分掌（年次）は、他の分掌と効果的に連携している。	11.9	66.7	11.9	4.8	4.8	2.90	3.10	↘
	8	私の分掌（年次）は、他の年次と効果的に連携している。	21.4	52.4	16.7	4.8	4.8	2.95	3.02	
	9	大湊高校では、教員の資質向上、学校課題の解決のために校内研修・校外研修が適切に実施されている。	33.3	40.5	9.5	4.8	11.9	3.16	3.35	↘
	10	大湊高校の教職員は、教員として、失敗を恐れずに挑戦している。	23.8	45.2	19.0	2.4	9.5	3.00	2.97	
	11	大湊高校の教職員は、報告・連絡・相談、提出期限の厳守等、当たり前に行われるべき日常の業務を十分に実施している。	4.8	54.8	31.0	2.4	7.1	2.67	2.71	
	12	私は、自分自身が受けたいと思うような授業を実施している。	7.1	69.0	4.8	2.4	16.7	2.97	3.03	
	13	私は、授業が反映された考査を作成している。	50.0	31.0	0.0	0.0	19.0	3.62	3.50	↗
	14	私は、授業や考査を反映した評価をしている。	47.6	38.1	0.0	0.0	14.3	3.56	3.42	↗
	15	私は、生徒一人ひとりの状況や背景を考慮し、適切な指導をしている。	9.5	73.8	4.8	0.0	11.9	3.05	3.05	
	16	私は、授業においてICTを積極的に活用している。	26.2	40.5	19.0	0.0	14.3	3.08	3.06	
	17	私は、生徒が主体的に物事に取り組めるよう支援している。	14.3	69.0	11.9	0.0	4.8	3.03	3.08	
教育活動	18	大湊高校では、外部資源や校外の人材を活用して教育活動がなされている。	33.3	47.6	11.9	0.0	7.1	3.23	3.20	
	19	「産業社会と人間」では、校外の人材を活用することにより生徒が自己探究できている。	19.0	50.0	9.5	0.0	21.4	3.12	3.13	
	20	「針路学」では、生徒が課題発見および探究活動できている。	4.8	50.0	21.4	2.4	21.4	2.73	2.69	
	21	生徒の進路達成に向けて、教員は指導力の向上に努めている。	19.0	59.5	9.5	0.0	11.9	3.11	3.05	
	22	大湊高校では、スクールポリシーやグランドデザインに基づき、教育活動が実施されている。	16.7	69.0	4.8	0.0	9.5	3.13	3.13	
	23	大湊高校では、生徒の進路選択・決定にあたり、情報の提供や保護者と連携した適切な進路指導がなされている。	11.9	73.8	2.4	0.0	11.9	3.11	2.95	↗
	24	大湊高校では、校外模試等による学力把握・分析が適切になされている。	9.5	52.4	21.4	2.4	14.3	2.81	2.81	
	25	大湊高校では、校則や生活指導は生徒の実態に即して行われている。	7.1	61.9	16.7	4.8	9.5	2.79	2.64	↗
	26	大湊高校の校則や生活指導は生徒が納得できる方法・内容である。	9.5	66.7	14.3	0.0	9.5	2.95	2.92	
	27	大高祭について、実施時期、内容などが適切である。	16.7	59.5	16.7	0.0	7.1	3.00	3.02	
教育環境・その他	28	体育祭について、実施時期、内容などが適切である。	16.7	71.4	4.8	0.0	7.1	3.13	3.05	
	29	大湊高校では、生徒の事故、怪我、病気に対して、家庭と連携した対応が適切に行われている。	35.7	54.8	2.4	0.0	7.1	3.36	3.33	
	30	大湊高校では、不登校や心の病・いじめ等について教育相談等を含め、適切に対応している。	23.8	71.4	0.0	0.0	4.8	3.25	3.08	↗
	31	大湊高校では、防災計画・防災訓練・安全点検など安全対策が適切に行われている。	28.6	66.7	2.4	0.0	2.4	3.27	3.33	
	32	大湊高校では、図書室の利用向上のため、図書選定が適切に行われ、利用環境の整備に努めている。	28.6	45.2	14.3	0.0	11.9	3.16	3.09	
	33	大湊高校では、校内・外庭ともに清掃が行き届いており、きれいである。	4.8	76.2	16.7	0.0	2.4	2.88	2.83	
	34	大湊高校では、PTA広報誌等やホームページにより、本校への理解・協力を求めることができている。	19.0	64.3	7.1	0.0	9.5	3.13	3.11	
	35	大湊高校の教職員は、生徒や保護者からの質問や相談に対して丁寧に対応している。	35.7	52.4	4.8	0.0	7.1	3.33	3.33	
	36	大湊高校では、会計監査が適切におこなわれている。	26.2	61.9	2.4	0.0	9.5	3.26	3.33	
	37	学校評価の項目は量・内容ともに適切である。	11.9	76.2	4.8	0.0	7.1	3.08	3.03	

※ 「増減」の欄について、0.1以上の上昇を↗、0.1以上の低下を↘としている。